

青梅市社会教育委員会議 1 月定例会会議録

平成 28 年 1 月 19 日

201 会議室

出席者 委員 8 名

事務局 3 名

文化課 1 名

1 開 会

【議 長】先日、成人式が開催された。出席された委員には後程意見をいただきたい。

【課 長】成人式には多くの委員に出席いただきありがとうございました。本日は公共施設の再編計画と青梅市民会館について今後のあり方を協議いただきたい。そのため、市民会館を所管している文化課長が今回は同席している。

2 報告事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について

(報告資料 1)

ア 日 時 平成 27 年 12 月 5 日 (土) 午後 1 時 30 分～5 時 15 分

イ 場 所 西東京市保谷こもれびホール

ウ 内 容 式典・各ブロック研修会実施報告・パネルディスカッション

エ 出席者 宇津木議長、新藤委員 随 行 事務局木下、土屋

【事務局】事務局から概要説明。

【議 長】参加された委員から感想をいただきたい。

【委 員】社会教育委員は地域をつなぐ役割。当事者意識を持って行政に頼り切らず自主的にイベント等を大いに面白く、楽しく、美しくやってほしい。そのためには辛抱強く粘り強く地域の中を見つめていただきたい。という意見が印象的だった。私自身も地域の行事等で少しでも力になればと感じた。

【議 長】テーマは循環型の地域社会という事であった。後程資料をお目通しいただきたい。

(2) 平成 28 年青梅市成人式について

(報告資料 2)

【事務局】事務局から概要説明。

【議 長】参加された委員から感想をいただきたい。

【委 員】インタビューの企画は新しい取り組みとしては良かったと思う。ただ、最初は人が少なかった。外でできるなどできればよかったが、技術的に難しいのか。見る人間が多いといいかなと思った。

【委 員】インタビューは良かった。式典中に会場を出入りする人が気になったが全体としては良かった。最後の件はよろしくない。

【委 員】最後に壇上に上がってしまった件もあったが、レーザーポインター

は、非常に危険な行為であった。式典中の会場の出入り何とかならないのか。厳粛な式が出入りで騒がしくなるのは残念。後から来る人は所定の場所に座らせるなど対応できないか。司会が何度も呼びかけて、ショールを国歌斉唱前にはずしたのは良かった。ワークショップについては規模を大きくしたほうがよいのでは。新成人に社会の一員であると自覚するきっかけになると期待している。

【委員】インタビューはこれから式に臨む姿や表情を大きな画面で見ることができ良かった。なかなか新成人が会場内に入らなかったが、これは暖かく穏やかな気候だったのもあると思う。何か入りやすいものがあるとよいと思った。会場への出入りがかなり自由に行われていた。注意の声かけあってもよかった。

【委員】新市長で初めての成人式だったと思うが、自分の体験を踏まえての式辞が非常によかった。

【委員】チャイムを2回鳴らしてやっと着席したので、1回目のチャイムをブラスバンドでやるなどすればまた違うのではないか。君が代もブラスバンドでやればもっと静かになるのではないか。少し騒がしい部分はあったと思う。

【議長】式典の進行を阻害する行為は威力業務妨害という罪があるので、市町村によっては警察に引き渡すケースもあるようだ。

青梅市民の歌はリーフレットにも載せているのだから、歌を流して知ってもらったほうがよいと思う。市民の歌を流してからタイムカプセルの投影という流れなどいのではないか。

市長の式辞の時にざわついていたように思う。

【事務局】時間配分や会場の設置について検討していきたい。会場の出入り口については、紅白幕が設置されていて扉を閉めることができなかった。来年は開式とともに扉を閉めるなどの対応をしたい。壇上に上がってしまった件などは気を付けていきたい。

(3) 小学校入学説明会における家庭教育の啓発について (報告資料3)

【事務局】事務局から概要説明。

(4) 青梅市社会教育委員会議11月定例会会議録について (報告資料4)

【事務局】資料にもとづき説明。

(5) その他

特になし

3 協議事項

(1) 公共施設再編計画と青梅市民会館について (協議資料1)

【事務局】事務局から経緯と概要説明。各委員の意見を1月29日までに記入し社会教育課に提出いただきたい。

【委員】新市民ホールというのはどういったものか。

【文化課】ケミコン跡地に新市民ホールをつくる計画。詳細は未定である。

【議長】大きいホールは新市民ホールに作るのか。

【文化課】そのとおり。ただ、新市民会館には200～300人程度の小ホールは作るべきではとの意見もある。

【委員】構想自体が、旧青梅市街を中心に考えられている気がする。離れて住む人には使いづらい。それほどのものが必要なのか。まずホールありきで考えた方がよいのではないか。どの中学校も合唱コンクールを近隣市のホールで行っている。まずホールをどうするのか考えるべきだ。他の地域に住んでいると、旧市街が優遇されているのではと思ってしまう。

【委員】旧市街が優遇されているわけではないと思う。音響がよくない、トイレのおいもよくない、下水道もよくない。使いたくても使えないというのが現状。狭いので後ろの駐車場も統合して大きくした方がよいと思う。

【委員】新市民ホールはホールだけではないという事か。

【文化課】現状ある健康センターや福祉センターも含めてという話であるので、複合的な施設になる。シビックコア計画のこともあるので、具体的にホールが組み込まれる事は決まっているがその他はまだ決まっていない。市民会館は耐震のことがあるため、新市民会館建設を新市民ホールに先行して行うという事である。

【委員】施設の規模は地域的に制限はあるのか。

【文化課】地域的な制限はない。ただ、高層化などは費用の面もあるので考えていない。駐車場もどうしていくか考えなければならない。

【議長】新市民ホールに先行して新市民会館を建て替えるとなると、1～2年はホールが使えない期間が出てしまう。

【文化課】耐震の関係から新市民会館が前倒しされることとなった。

【委員】市役所を建て替えた時のように基金を活用するなどはしないのか。

【文化課】基金は活用できない。統合、廃止する4施設のランニングコストを見込むなどして、予算のかからない手法で行いたい。

【委員】こういったところで意見を吸い上げることもよいが、ただやりましたでは残念。魅力的な新市民会館にしないと寂れていく。ランドデザインができた中での新市民会館のあり方、美術館などの周辺施設も含めどのように活用するか、地域社会が活性化するかを考えるべき。オリンピック後の街の計画を具体的にもらえれば話が分かりやすい。

【議長】オリンピック後の建築費用が下がったほうが安く済むか、オリンピック前までの補助金を活用したほうが安く済むか検討が必要だろう。

いずれにしても、29日到着で意見を提出いただきたい。

(2) 平成27年度社会教育委員活動記録作成にかかる原稿の提出について

(協議資料2)

【事務局】事務局から原稿の内容説明。追加事項等あれば事務局へ。

(3) その他
特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会 平成28年2月16日(火)